



会長 江口 武利

暴力の無い安全で明るく住みよいまちを目指して

市民の皆さまには、日頃より登別市暴力追放運動推進団体連絡協議会の諸活動をご理解いただき、暴力行為から地域住民を守るための活動にご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

当協議会は、平成元年2月に発生した暴力団の連続発砲事件を契機に日常生活を脅かす暴力を追放し排除しようと、市連合町内会、福祉団体、経済団体などが一致団結して市民ぐるみの暴力追放組織として結成されました。

主な活動として、祭典からの暴力団露店の排除、暴力追放街頭啓発などの運動を展開しています。

幸いなことに、この数年間大きな事件や事故の発生も無く平穏に推移しておりますが、暴力の無い明るい地域社会をつくるためには、暴力団による犯罪だけではなく嫌がらせやストーカーなどの反社会的な行為についても監視していくことが必要となってきています。

今後とも、当協議会の各種活動に市民の皆さまの力強いご支援をいただきますようお願いいたします。

まちぐるみでスクラムを組んで ～暴力追放実践活動を紹介～



街頭での啓発活動

市内大型店などで暴力追放や振り込め詐欺防止の啓発チラシなどを配布して市民に呼び掛けています。



市民の手づくり祭り

毎年9月に開催する幌別地区の祭典は60店舗以上の露店が出店するなどにぎやかなものとなっています。



地域からの暴力追放の呼び掛け

市内11地区連合町内会に啓発のぼりや旗を配布して各町内会の沿道や公共施設などに掲げています。



繁華街歳末防犯パトロール

慌ただしい年末へ向けて犯罪や飲酒事故防止を呼び掛け、明るい新年を迎えるため、各団体と協力して歳末防犯パトロールを行っています。